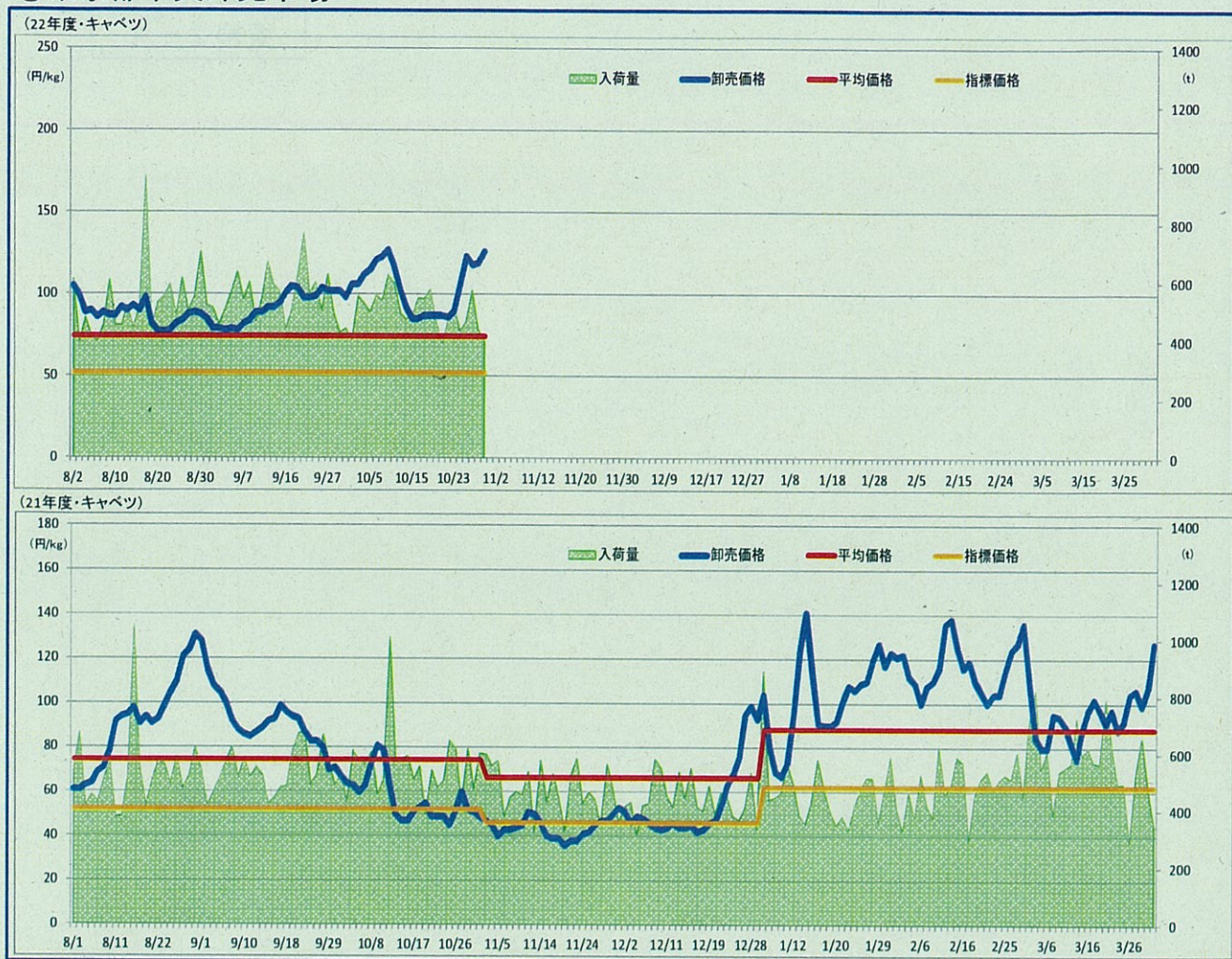


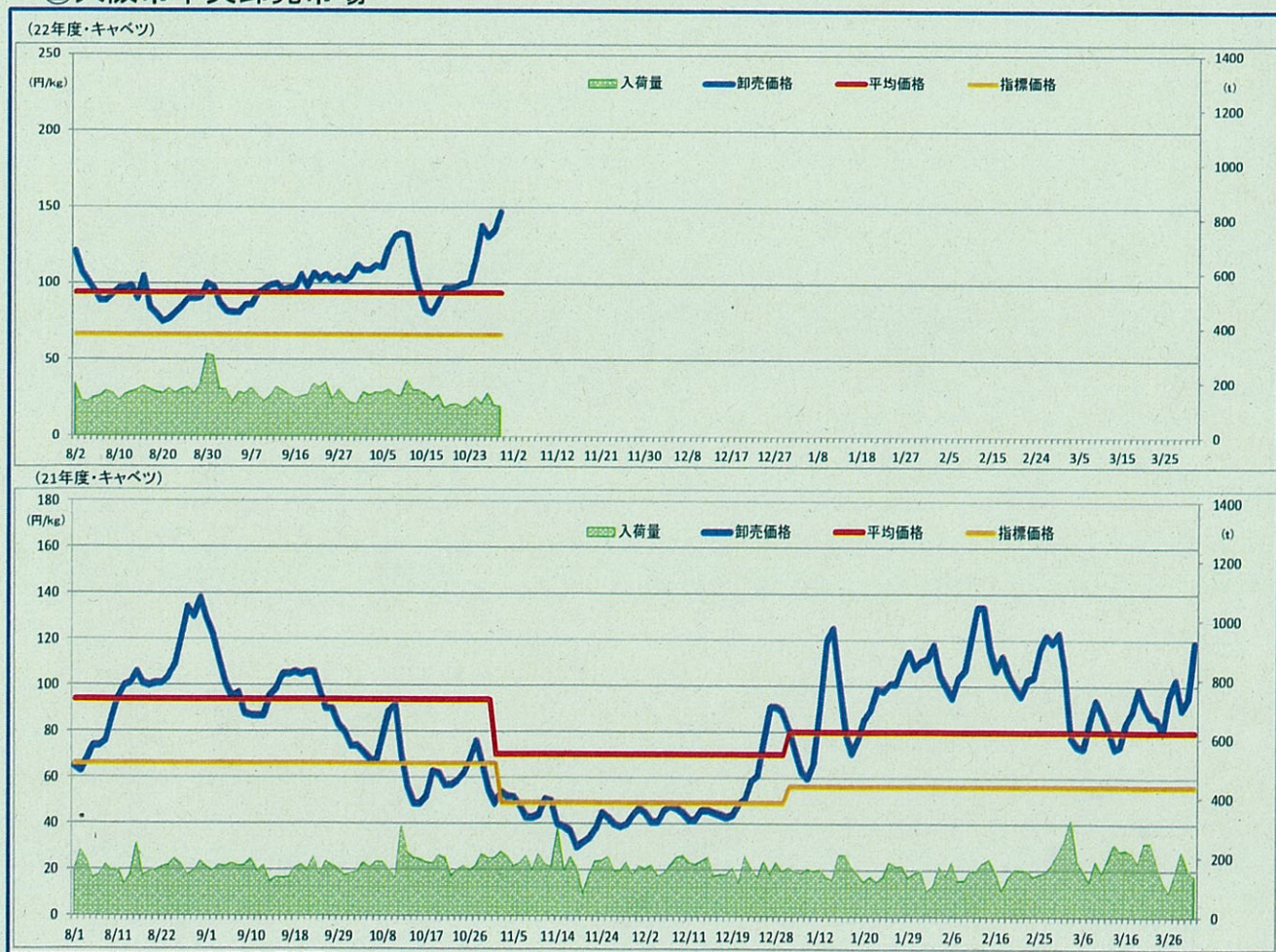
冬キャベツ(11～3月)の需給・価格の見通し

1. これまでの入荷量と価格の推移

①東京都中央卸売市場



②大阪中央卸売市場



2. 生産出荷状況をめぐる状況

(1) 生産（生育）・出荷状況

資料2-7のとおり

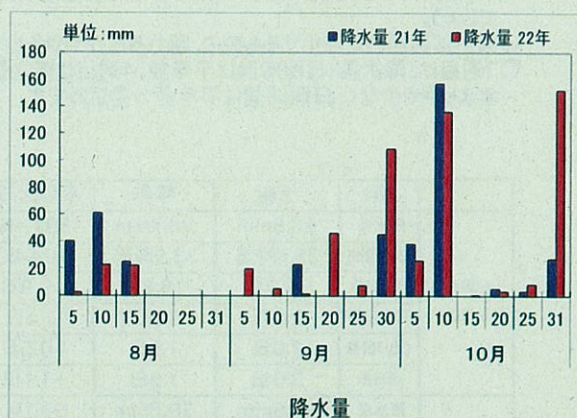
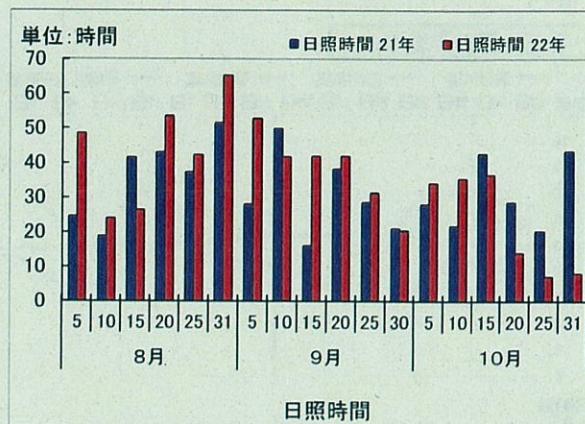
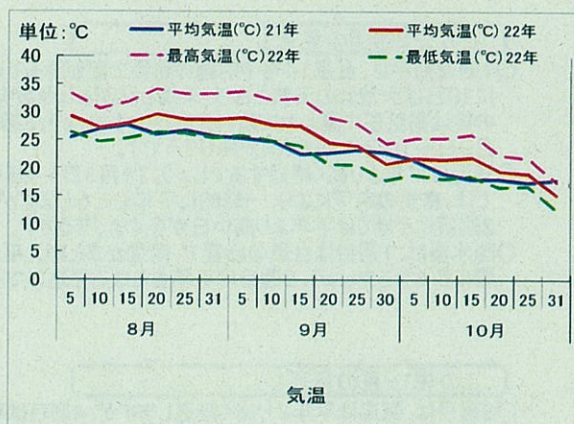
(2) 天候

① これまでの気象の推移（愛知県 伊良湖）

気温は、8月から9月中旬にかけて昨年よりも高く推移した。

日照時間は、8月に前年比120%、9月は同126%となった。

降水量は、9月に前年比276%となり、特に9月下旬から10月上旬に集中した。



資料：農畜産業振興機構「ベジ探」

原資料：気象庁「AMeDAS」

② この先の気象状況

- ・ 銚子（千葉県）
- ・ 三浦（神奈川県）
- ・ 豊橋（愛知県）

【この先1ヶ月の気象状況】

期間:10月30日(土)~11月26日(金)

地点:銚子

作成日:2010年10月29日

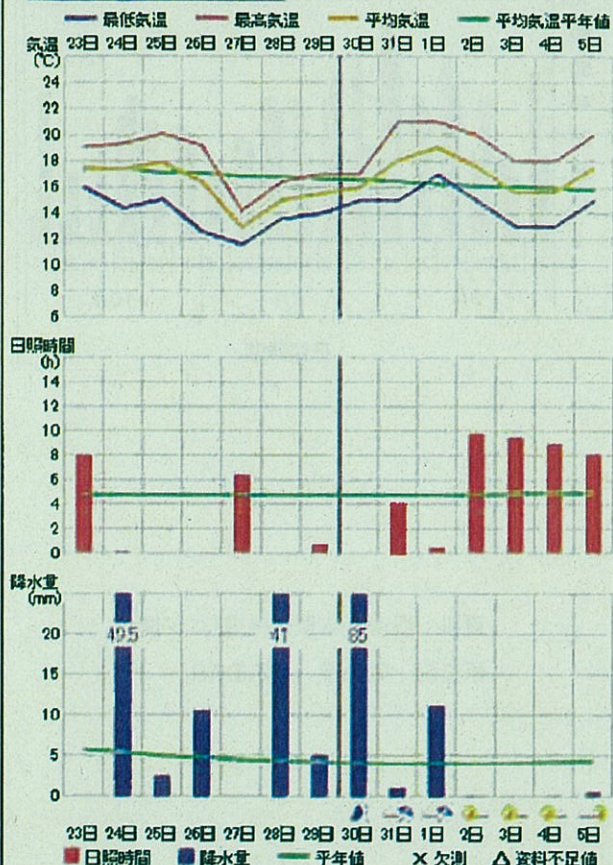
本年(11月~1月)の気象傾向

この夏に発生したラニーニャ現象が持続する可能性が高く、日本付近では、特に12月の気温低下が懸念されます。11月は一時的に冬型気圧配置になることが見込まれますが、夏場の高温を引きずって、気温は平年並みかやや高めに推移するでしょう。ただ、12月に入ると冬型の気圧配置が強まるのが予想され、東日本、西日本では低温傾向となる見込みです。北日本の天候に大きな影響をもたらす「北極振動(寒気の放出と蓄積)」については動向が不明瞭で今後の予報に注意が必要です。1月になると寒気の流れ込みも弱まり、3か月を通すと気温は平年並みになるでしょう。また、降水量はほぼ平年並みに推移する見込みです。

直近1ヶ月の経過

○降水量は、この一ヶ月で平年比115%。10月10日前後と今週が多雨となった。今週は103.5ミリと平年の約3倍も降っている。
○日照は、この一ヶ月で平年比78%と少ない。特に先週と今週は、低気圧や前線の影響を受けることが多く、平年の半分ほどの日照時間となった。
○この一週間の平均気温は、寒気が南下したため、平年より0.7℃低かった。ただ、それまでが高温だったため、一ヶ月の平均気温は1.1℃高い。

直近1週の詳細予報



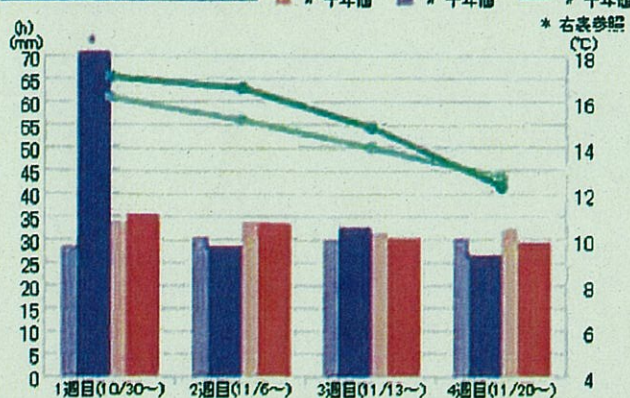
この先2週間の見通し

- 1週目前半は、台風14号や前線の影響で雨が降るでしょう。特に30日は大荒れの天気となり、大雨となる恐れがあります。その後は高気圧に覆われて晴れる日が続くでしょう。2週目は11月9日~10日にかけて雨が降りそうです。
- 気温は平年より高く経過するでしょう。11月3日~4日にかけては、寒気の南下により、一時的に平年並となりますが、その後2週目にかけては平年より高い日が多くなりそうです。
- 降水量は、1週目は台風の影響で、雨量がまとまり、平年より大幅に多くなるでしょう。2週目は平年並となる見込みです。

この先1ヶ月の見通し

- 3週目は、気温は平年より高く経過しますが、4週目は平年をやや下回りそうです。例年通り、朝晩と日中の気温差が大きくなるでしょう。
- 天気は周期的に変化するものの、晴れる日がやや多いでしょう。
- 3週目は、降水量・日照時間は平年並、4週目は降水量は平年よりやや少なく、日照時間は平年並の見込みです。

向こう1ヶ月の傾向



	項目	予報	平年	平年比・差
1週目 (10/30~)	降水量	86.5mm	28.7mm	301.4%
	日照時間	35.4時間	33.9時間	104.4%
	平均気温	17.1℃	16.2℃	+0.9℃
	晴れ日数	2.0日	3.6日	-1.6日
	くもり日数	2.0日	1.5日	+0.5日
	雨日数	3.0日	1.9日	+1.1日
2週目 (11/6~)	降水量	28.5mm	30.6mm	93.1%
	日照時間	33.4時間	33.7時間	99.1%
	平均気温	16.6℃	15.2℃	+1.4℃
	晴れ日数	3.4日	3.4日	±0.0日
	くもり日数	1.3日	1.5日	-0.2日
	雨日数	2.3日	2.1日	+0.2日
3週目 (11/13~)	降水量	32.6mm	29.9mm	109.0%
	日照時間	30.3時間	31.4時間	96.5%
	平均気温	14.9℃	14.0℃	+0.9℃
	晴れ日数	3.0日	3.0日	±0.0日
	くもり日数	2.1日	1.7日	+0.4日
	雨日数	1.9日	2.3日	-0.4日
4週目 (11/20~)	降水量	26.7mm	30.4mm	87.8%
	日照時間	29.3時間	32.4時間	90.4%
	平均気温	12.3℃	12.7℃	-0.4℃
	晴れ日数	3.0日	3.7日	-0.7日
	くもり日数	1.9日	1.4日	+0.5日
	雨日数	2.1日	1.9日	+0.2日

【この先1ヶ月の気象状況】

期間:10月30日(土)~11月26日(金)

地点:三浦

作成日:2010年10月29日

本年(11月~1月)の気象傾向

この夏に発生したラニーニャ現象が持続する可能性が高く、日本付近では、特に12月の気温低下が懸念されます。11月は一時的に冬型気圧配置になることが見込まれますが、夏場の高温を引きずって、気温は平年並みかやや高めに推移するでしょう。ただ、12月に入ると冬型の気圧配置が強まることが予想され、東日本、西日本では低温傾向となる見込みです。北日本の天候に大きな影響をもたらす「北極振動(寒気の放出と蓄積)」については動向が不明瞭で今後の予報に注意が必要です。1月になると寒気の流れ込みも弱まり、3か月を通すと気温は平年並みになるでしょう。また、降水量はほぼ平年並みに推移する見込みです。

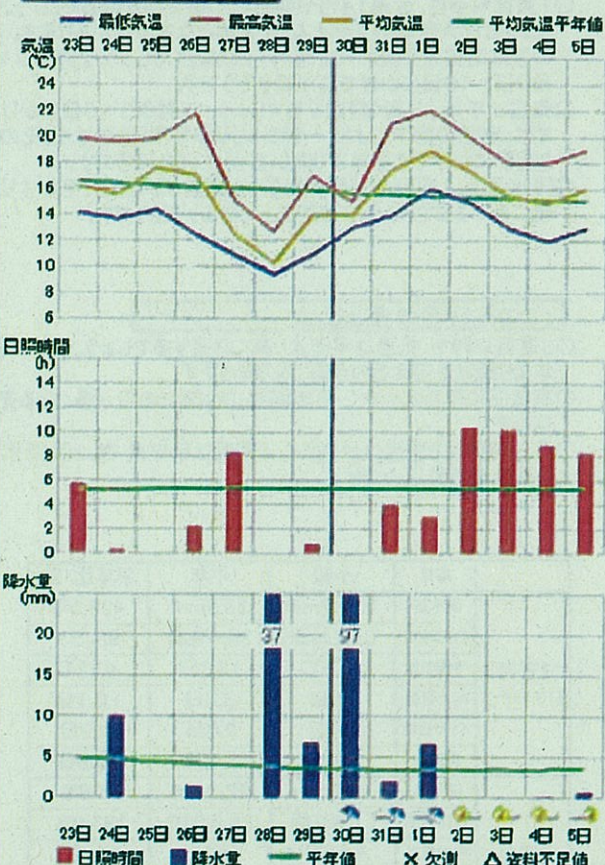
直近1ヶ月の経過

○降水量は、この一ヶ月で平年比96%と平年並。先週は少雨だったが、今週は28日に37ミリのまとまった雨が降るなど、平年より多かった

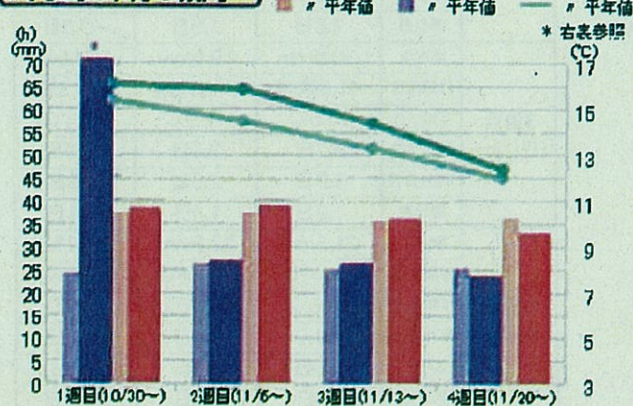
○日照時間は、この一ヶ月で平年比86%とやや少ない。ここ2週間は晴れが長続きせず、日照時間は平年を大幅に下回っている。

○この一ヶ月の平均気温は、平年差+0.9℃。10月は気温の高い状態が続いていた。ただ、今週は後半ようやく寒気が南下し、平均気温は平年差-1.1℃に。

直近1週の詳細予報



向こう1ヶ月の傾向



この先2週間の見通し

- 1週目前半は、台風14号や前線の影響で雨が降るでしょう。特に30日は大荒れの天気となり、大雨となる恐れがあります。その後は高気圧に覆われて晴れる日が続くでしょう。2週目は11月9日~10日にかけて雨が降りそうです。
- 気温は平年より高く経過するでしょう。11月3日~4日にかけては、寒気の南下により、一時的に平年並となりますが、その後2週目にかけては平年より高い日が多くなりそうです。
- 降水量は、1週目は台風の影響で、雨量がまとまり、平年より大幅に多くなるでしょう。2週目は平年並となる見込みです。

この先1ヶ月の見通し

- 3週目以降も、気温は平年より高く経過するでしょう。今年は例年より晩秋を迎えるのが遅くなりそうです。
- 高気圧に覆われやすく、平年同様に秋晴れの日が多くなる見込みです。
- 3週目・4週目ともに、降水量・日照時間は平年並の見込みです。

	項目	予報	平年	平年比・差
1週目 (10/30~)	降水量	88.6mm	24.3mm	364.6%
	日照時間	38.4時間	37.3時間	102.9%
	平均気温	16.1℃	15.4℃	+0.7℃
	晴れ日数	2.7日	3.2日	-0.5日
	曇り日数	1.6日	2.4日	-0.8日
	雨日数	2.7日	1.4日	+1.3日
2週目 (11/6~)	降水量	27.0mm	26.3mm	102.7%
	日照時間	38.9時間	37.4時間	104.0%
	平均気温	15.9℃	14.5℃	+1.4℃
	晴れ日数	3.6日	3.0日	+0.6日
	曇り日数	1.2日	2.4日	-1.2日
	雨日数	2.2日	1.6日	+0.6日
3週目 (11/13~)	降水量	26.3mm	25.3mm	104.0%
	日照時間	36.1時間	35.6時間	101.4%
	平均気温	14.4℃	13.3℃	+1.1℃
	晴れ日数	3.5日	3.0日	+0.5日
	曇り日数	1.9日	2.5日	-0.6日
	雨日数	1.6日	1.5日	+0.1日
4週目 (11/20~)	降水量	23.8mm	25.4mm	93.7%
	日照時間	33.1時間	36.2時間	91.4%
	平均気温	12.4℃	12.0℃	+0.4℃
	晴れ日数	3.9日	3.1日	+0.8日
	曇り日数	1.2日	2.4日	-1.2日
	雨日数	1.9日	1.5日	+0.4日

【この先1ヶ月の気象状況】

期間:10月30日(土)~11月26日(金)

地点:豊橋

作成日:2010年10月29日

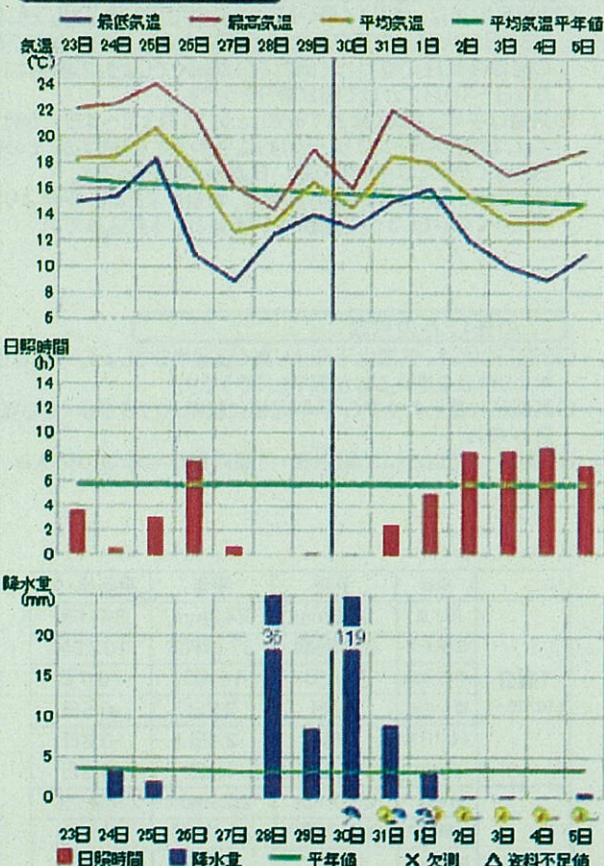
本年(11月~1月)の気象傾向

この夏に発生したラニーニャ現象が持続する可能性が高く、日本付近では、特に12月の気温低下が懸念されます。11月は一時的に冬型気圧配置になることが見込まれますが、夏場の高温を引きずって、気温は平年並みかやや高めに移移するでしょう。ただ、12月に入ると冬型の気圧配置が強まることが予想され、東日本、西日本では低温傾向となる見込みです。北日本の天候に大きな影響をもたらす「北極振動(寒気の放出と蓄積)」については動向が不明瞭で今後の予報に注意が必要です。1月になると寒気の流れ込みも弱まり、3か月を通すと気温は平年並みになるでしょう。また、降水量はほぼ平年並みに推移する見込みです。

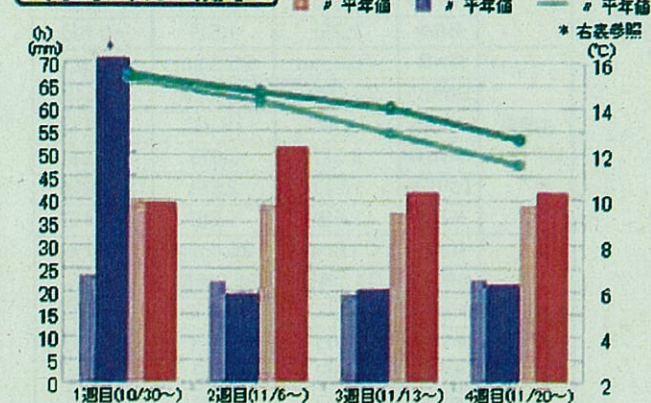
直近1ヶ月の経過

- ここ一週間は、28日に36ミリの雨が降るなど、平年の倍ほどの降水量となった。10月は雨の多い時期と少ない時期があり、ここ一ヶ月の降水量は平年をやや上回った。
- 10月前半はよく晴れたが、10月後半は日照時間が平年を大きく下回っている。特に今週は晴れが続かず、日照は平年比38%。
- ここ一ヶ月は気温が平年を上回り、今週も25日に最高気温が24.0℃まで上がるなど、前半は高かった。ただ、週後半は寒気の影響で、徐々に平年を下回る気温となった。

直近1週の詳細予報



向こう1ヶ月の傾向



この先2週間の見通し

- 1週目前半は、台風14号や前線の影響で雨が降るでしょう。特に30日は大荒れの天気となり、大雨となる恐れがあります。その後は高気圧に覆われて晴れる日が続くでしょう。2週目は11月9日~10日にかけて雨が降りそうです。
- 気温は平年より高く経過するでしょう。11月3日~5日にかけては、寒気の南下により、一時的に平年を下回りますが、その後2週目にかけは平年より高い日が多くなりそうです。
- 降水量は、1週目は台風の影響で、雨量がまとまり、平年より大幅に多くなるでしょう。2週目も多くなる見込みです。

この先1ヶ月の見通し

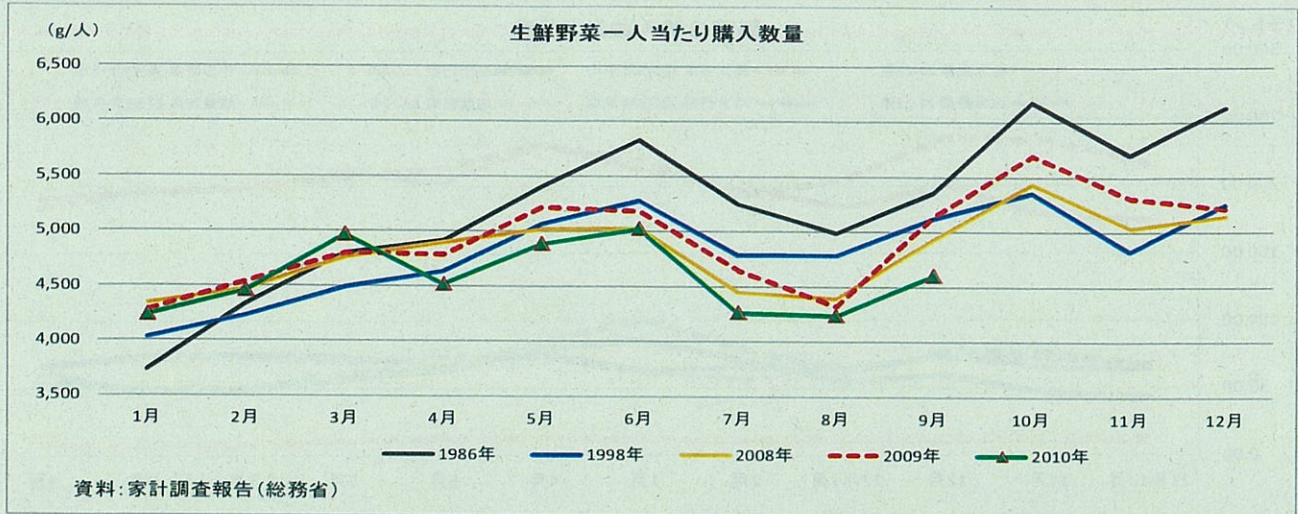
- 3週目以降も、気温は平年より高く経過するでしょう。今年は例年より晩秋を迎えるのが遅くなりそうです。
- 高気圧に覆われやすく、平年同様に秋晴れの日が多くなる見込みです。
- 日照時間は3週目はやや多く、4週目は平年並でしょう。降水量も平年並の見込みです。

	項目	予報	平年	平年比・差
1週目 (10/30~)	降水量	100.7mm	23.5mm	428.5%
	日照時間	39.2時間	39.9時間	98.2%
	平均気温	15.5℃	15.3℃	+0.2℃
	晴れ日数	3.9日	3.8日	+0.1日
	くもり日数	1.1日	2.0日	-0.9日
	雨日数	2.0日	1.2日	+0.8日
2週目 (11/6~)	降水量	19.5mm	22.2mm	87.8%
	日照時間	51.3時間	38.9時間	131.9%
	平均気温	14.7℃	14.3℃	+0.4℃
	晴れ日数	4.2日	3.3日	+0.9日
	くもり日数	1.0日	2.2日	-1.2日
	雨日数	1.8日	1.5日	+0.3日
3週目 (11/13~)	降水量	20.4mm	19.5mm	104.6%
	日照時間	41.5時間	37.3時間	111.3%
	平均気温	14.0℃	12.9℃	+1.1℃
	晴れ日数	4.7日	3.1日	+1.6日
	くもり日数	1.0日	2.5日	-1.5日
	雨日数	1.3日	1.4日	-0.1日
4週目 (11/20~)	降水量	21.5mm	22.6mm	95.1%
	日照時間	41.5時間	38.6時間	107.5%
	平均気温	12.6℃	11.5℃	+1.1℃
	晴れ日数	4.8日	3.6日	+1.2日
	くもり日数	0.8日	2.0日	-1.2日
	雨日数	1.4日	1.4日	±0.0日

3. 需要動向

(1) 購入数量の変化(全品目共通)

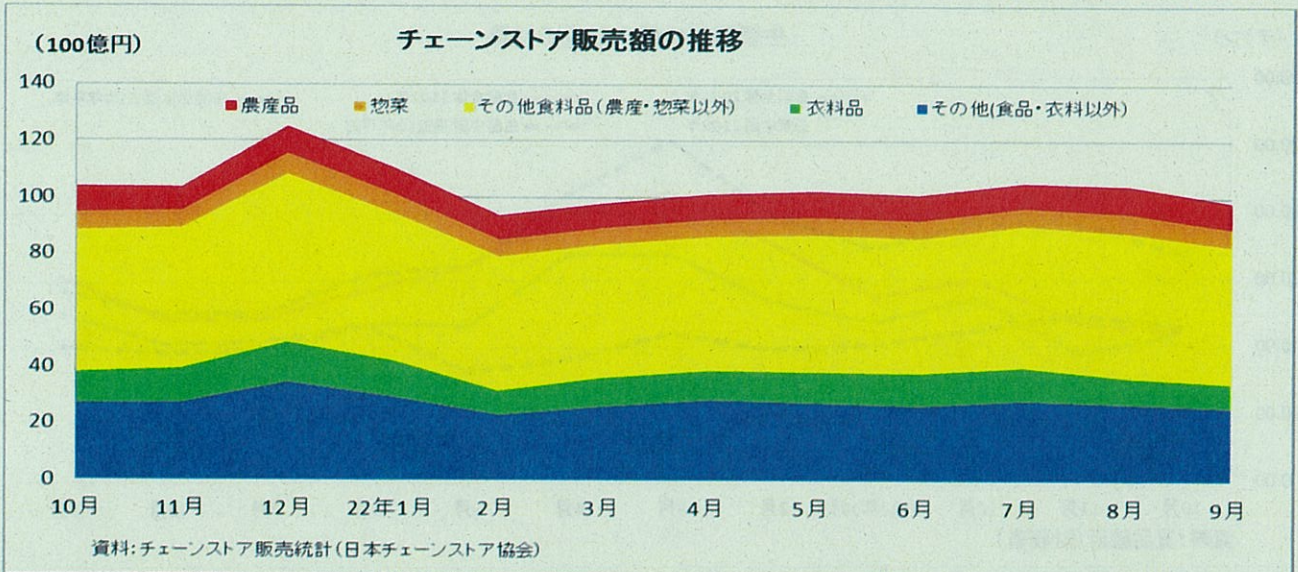
野菜価格が上がり始めた4月以降、購入数量は前年を下回った。



(2) チェーンストアの販売動向(全品目共通)

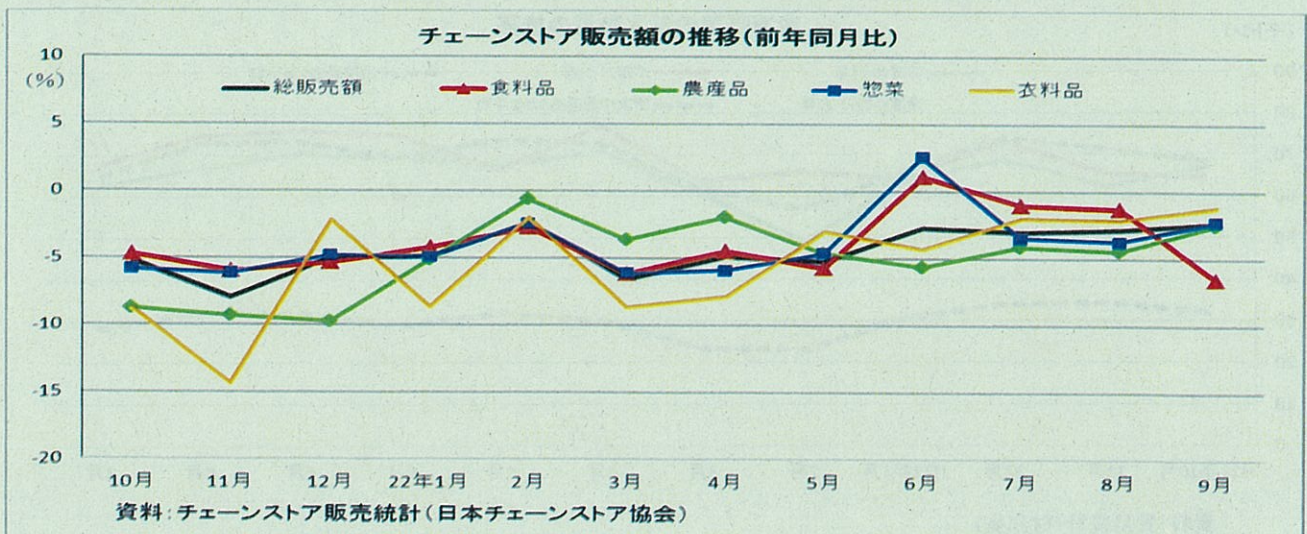
① 販売額の推移

12月の売り上げをピークに節約志向が続くなか、猛暑の影響で熱中症対策により飲料や果実などが伸びた。



② 販売額の前年同月比

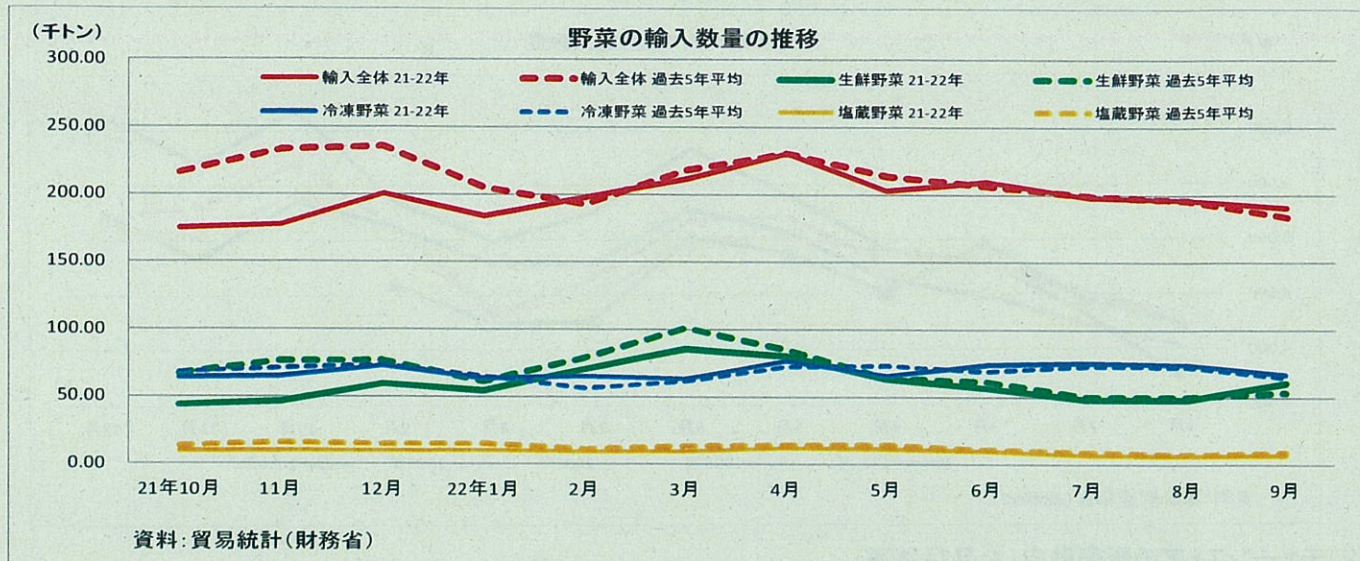
総販売額は前年を下回ったが、ワールドカップ観戦需要により6月の惣菜及び食料品の伸びが目立った。



(3) 輸入動向(全品目共通)

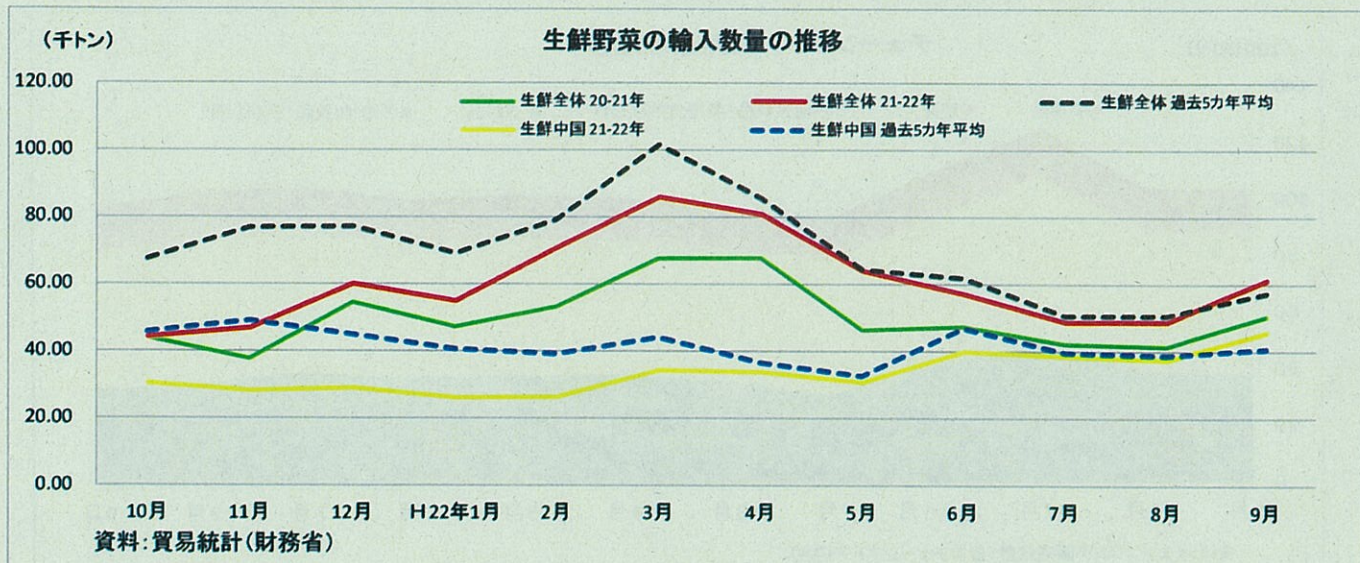
① 野菜全体

過去5年平均とほぼ同じ動きがみられるが、9月は生鮮野菜の輸入量が平均を上回って推移した。



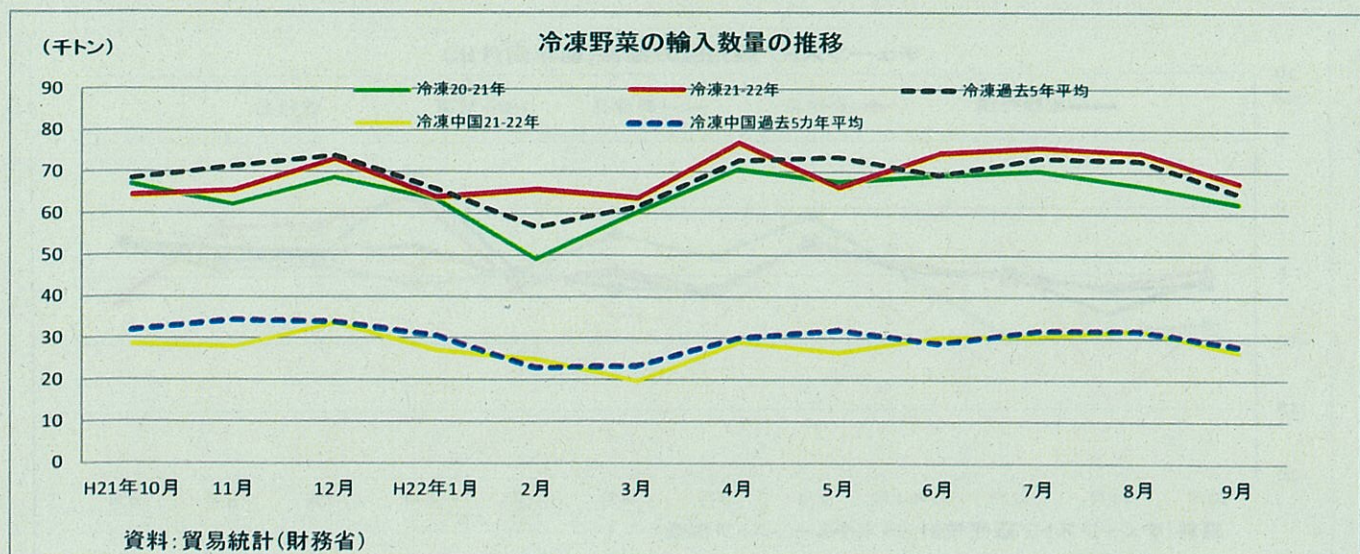
② 生鮮野菜

生鮮野菜の輸入量は過去5年平均を下回って推移したが、9月は中国産の輸入で平均を上回った。



③ 冷凍野菜

冷凍野菜の輸入量は6月以降前年及び過去5年平均を上回って推移したが、中国からは増えていない。



④ 輸入実績(主要品目)

生鮮野菜 (トン)	
①たまねぎ	207,575
②かぼちゃ	105,300
③にんじん かぶ	41,818
④ごぼう	36,631
⑤ねぎ	32,563

冷凍野菜(トン)	
①ばれいしょ	320,009
②えだまめ	58,929
③スイートコーン	43,162
④さといも	37,544
⑤いちご	24,395

資料: 貿易統計(財務省、平成21年)

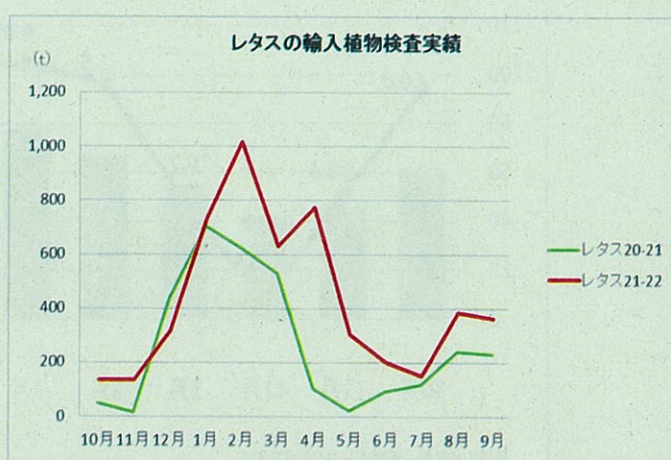
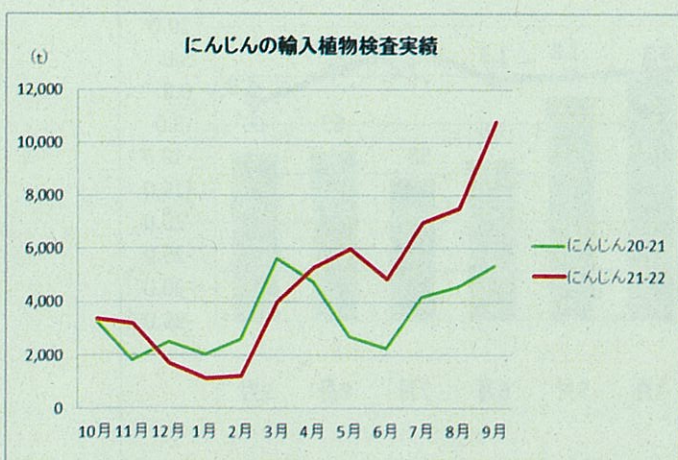
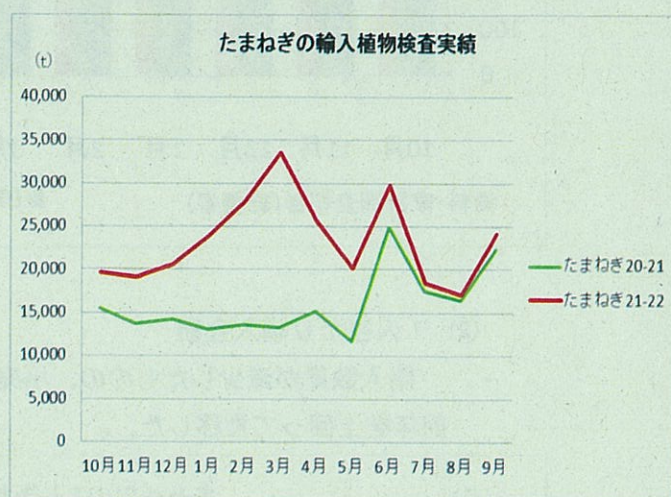
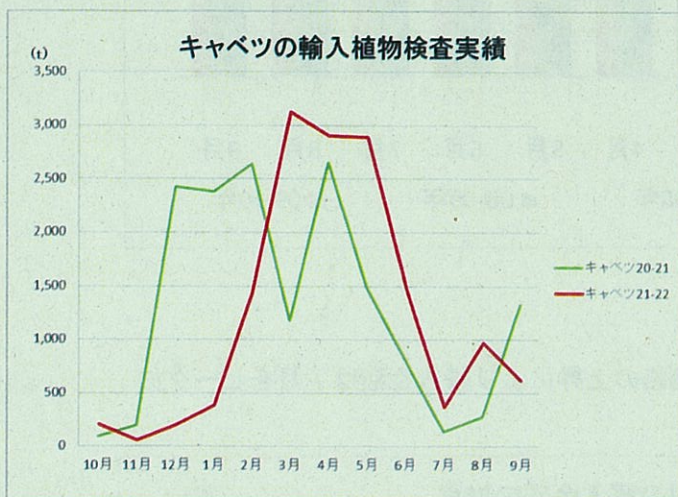
⑤ 植物防疫検査実績(主要品目)

キャベツは春先の天候不順から入荷が減った影響で輸入が増え、8月まで前年を上回って推移した。

たまねぎは昨年に引き続き北海道産が不作であったことから、前年を上回る輸入量となっている。

にんじんは主力の北海道産の入荷減により中国産の輸入が急増し4月以降、前年を上回る輸入が続いている。

レタスは台湾、米国産中心。夏以降、長野県産の入荷が増えたものの前年を上回って推移している。



出典: 農畜産業振興機構「ベジ探」

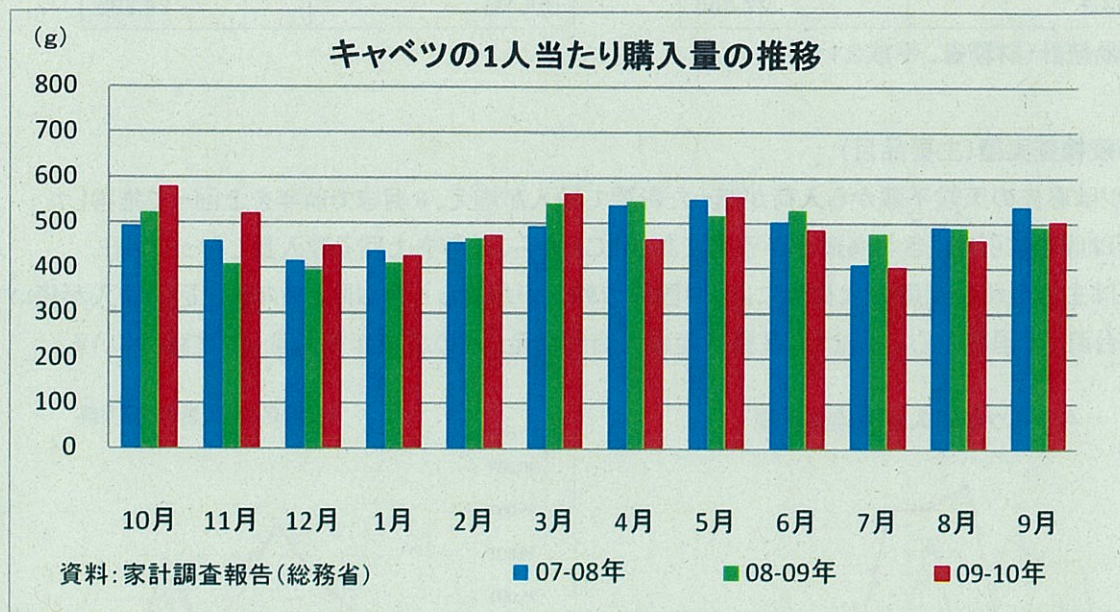
原資料: 農林水産省「植物検疫統計」

4. 需要動向（個別品目）

（1）家計消費

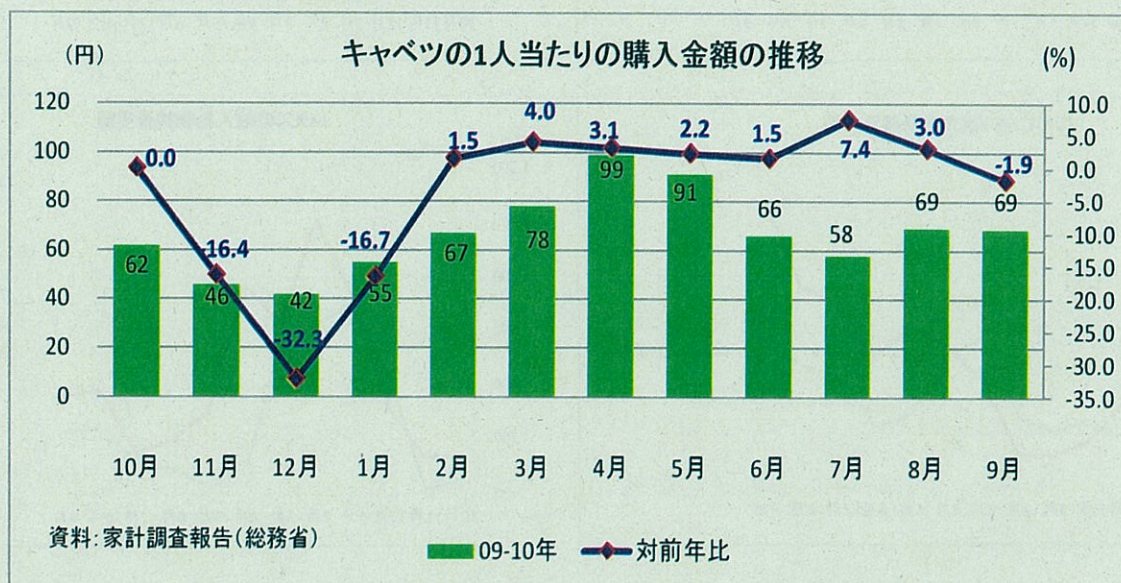
① 1人当たり購入数量

価格の変動が購入数量に大きく影響し、小売価格の高かった4月、6月、7月は購入数量が大きく減少した。



② 1人当たり購入金額

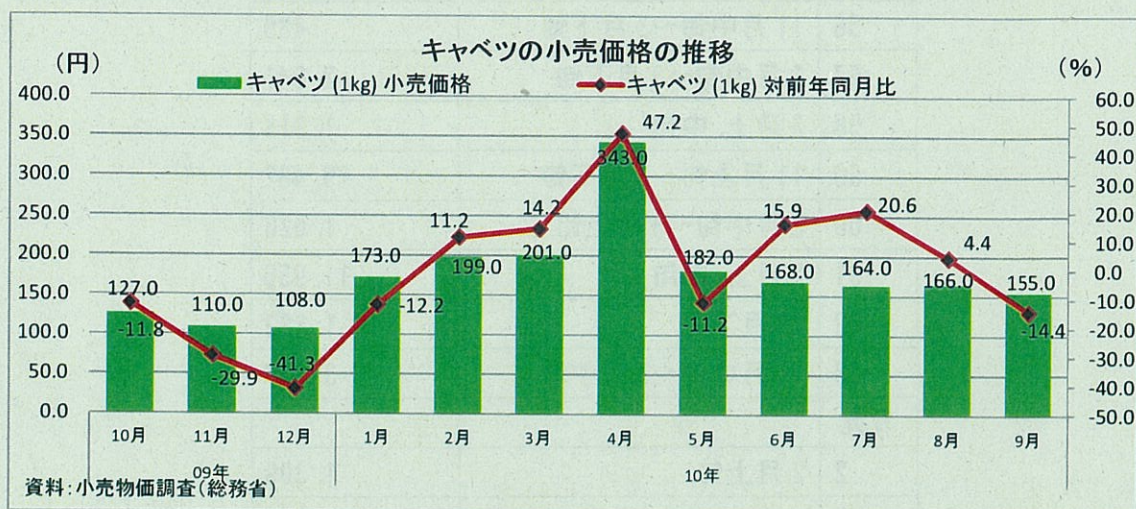
購入数量が減少したものの、小売価格の上昇により購入金額は7月をピークに前年を上回って推移した。



(2) 小売価格（個別品目）

① 小売価格（東京都区部）

主力の群馬県産の入荷が減少し、小売価格は6月から8月まで前年を大きく上回った。



② 小売価格（全国）

卸売価格と小売価格の連動性などについて検証するため、平成21年7月から当機構による全国的な小売価格の定点調査が開始された。（参考資料3）

○調査結果の公表先

当機構のホームページの野菜情報サイト「ベジ探」

「野菜の小売実態調査」

（URL：<http://vegetan.alic.go.jp/>）

(参考)

○ 冬キャベツ過去における市場隔離等の実施状況

年度	実施時期	実施数量 (t)
S55	11 月上旬	9
56	11 月中旬～3 月下旬	489
57	1 月中旬～3 月下旬	2,041
58	3 月上、中旬	1,518
59	11 月上旬～3 月下旬	15,482
60	2 月中旬～3 月上旬	1,026
61	2 月上、中旬	11,956
62	12 月下旬	1,322
63	11 月中旬～3 月中旬	3,827
H 元		
2	2 月上旬	1,309
3	11 月上旬～12 月上旬	2,359
4	11 月下旬～12 月中旬	1,331
5		
6		
7		
8		
9	12 月中旬	509
10	11 月中旬	87
11	12 月上旬	440
12		
13	11 月下旬～3 月下旬	813
14		
15	11 月下旬～12 月下旬	6,491
16	11 月上旬～12 月上旬	1,006
17		
18	12 月上旬～3 月上旬	8,840
19	2 月上旬	700
20		
21		

5. 今後の見通し